

水槽用ヒーター / 爬虫類・両生類・小動物用ヒーター

防水パネルヒート MD 150 / 300

PANEL HEAT MD

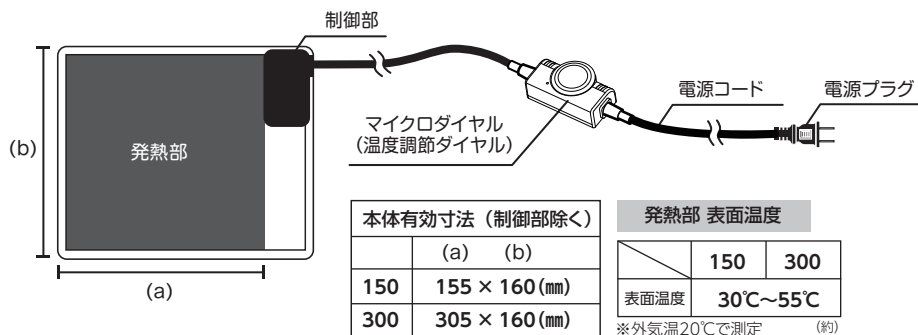
KOTOBUKI

取扱説明書

この取扱説明書は大切に保管しておいてください。

この度は、当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本書には本品をご使用いただくための注意事項、使用方法などを記載しております。
本品をご使用になる前に必ずお読みになり、記載内容を十分にご理解ください。

各部の名称

表面温度が変えられる 目安温度範囲 約30℃～55℃
※温度精度±2℃

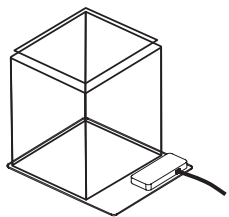
- マイクロダイヤルを回す事で本体の表面温度を調節します。
(外気温20℃、無風時/約30℃～55℃)
- 使用環境により高温になりすぎる場合や、より細かい温度設定を必要とする場合には別途サーモスタット(観賞魚パワーサーモETシリーズ、ヒュドラヒートHT-330XD)を併用することも可能です。
(ヒートコントロールの様な電圧調整機器は接続することは出来ません。)

設置例

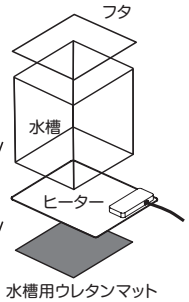
- 発熱部と水槽、ケージなどの間に砂や石、床材などの異物を挟み込まないでください。水槽、ケージなどの重さで力が集中し、破損する場合があります。
- 水平が保たれる安定した場所に設置してください。

水槽使用時

- 本体の上に直接水槽を乗せる



- 有効寸法から1cm以上はみ出す水槽には使用しないでください。
- 本品は有効寸法(+1cm)以下でかつ、水容量を含む総重量20kg以下のオールガラス水槽を補助的に保温する為のヒーターです。枠付き水槽や樹脂製の水槽には使用しないでください。
- 外気温や水容量などの要因によって熱帯魚の適した水温に達しない場合や、水温が上昇しすぎる場合があります。正確な水温管理が必要な場合は別売りの観賞魚用ヒーターのご使用をおすすめします。また、水温が上昇しすぎる場合などは観賞魚サーモスタットとの併用を行ってください。
- 本品は表裏均等に発熱します。冬の時期などで水温が上がりにくい場合は、右図の様に水槽用ウレタンマットを本品の下に敷き、フタをしてください。保温性が上がります。



- 海水水槽で使用する場合は、本体・マイクロダイヤル(温度調節ダイヤル)・差し込みプラグ・コンセントの塩分や汚れをこまめに拭き取ってください。(マイクロダイヤル、電源プラグは防塵・防水ではありません)
- 水の量が少ない場合など、重量が軽い場合はヒーターの上で滑りやすくなりますので設置にご注意ください。

水温の目安(約)

	防水パネルヒートMD K-150		防水パネルヒートMD K-300	
	ダイヤルLOW	ダイヤルHI	ダイヤルLOW	ダイヤルHI
外気温10℃	水温20℃	水温23℃	水温20℃	水温23℃
外気温15℃	水温23℃	水温26℃	水温23℃	水温26℃
外気温20℃	水温26℃	水温30℃	水温26℃	水温30℃
設置例 (無風時)	水容量3.5L フタ有 (例:W15×D15×H20cm)		水容量10L フタ有 (例:W30×D16×H25cm)	

- ※パネルサイズに適合する水槽でも水容量により、水温は変わりますので上記はあくまで目安となります。
- ※水温を感知することは出来ませんので、必ず水温計を設置し、外気温の変動に合わせたダイヤル調節をおこなってください
- ※水が滞留すると温度差が発生することがありますので、エアポンプ、ろ過器を使用して水を循環させることをおすすめします。

爬虫類・両生類・小動物使用時

- 本体の上に直接ケージを載せる
 - ケージの下のすき間に差し込む
 - ケージの中に入れる
-
- ※発熱部とケージ内の温度は、設置条件により変化します。発熱部がケージの床面側にピッタリと接しているほど、熱効率が良くなります。
 - ※すき間のある状態で、床材を厚く敷くと、ヒーターの温度が床材の表面まで伝わらない場合があります。床材表面の温度を確認しながら、床材の厚みを調節したり、本体の下に断熱材を敷くなどして高さを調節してください。
 - ※本品をケージの中に入れてご使用される場合、電源コードに噛みつくことが予想される生体でのご使用はできません。

- 本体の有効寸法より大きいガラス製のケージを載せ、水を張る場合は、満水にしないでください。偏った荷重によりケージが割れる恐れがあります。水位は深さ 5 cm以下にしてください。

- 生体が発熱部を覆っている部分の接点の温度は設定以上になりますのでご注意ください。
- 生体が温度を熱く感じる時に生体自身が熱から退避できるよう設置してください。(例：ケージの床面積の半分以下の範囲で設置するなど)床面積の全体を保温する範囲に設置しないでください。
- ケージ内部の設置で電源コードを生体が噛み続けると破損し、断線や故障、生体の感電・火災の原因となり危険です。安全を守るため、噛みつくことが予想される生体はケージの外から温めてください。
- 本品はケージなどの床面や壁面の一部を温めるスポット保温器具です。飼育環境全体の空気を温める場合は、保温球やエアコンなどの周辺を温める器具と併用してください。
- 両生類、水棲生物でご使用の場合は、蒸発による乾燥、水切れには十分ご注意ください。

低温やけどについて

(床材を敷かず使用する場合、特にご注意ください。)

- 生体の体の同一箇所に、40℃前後の温度を長時間あて続けると、皮膚障害を起こし、低温やけどを起こすことがあります。生体がやけどに気付かないこともありますので、生体の様子をよく観察し、異常だと思われる場合は直ちに使用を中止して獣医師にご相談ください。また、低温やけどを起こしやすい温度は生体により個体差があります。幼体、高齢、けが、病気、皮膚のデリケートな生体に本品を使用される場合は特にご注意ください。

温度調節のしかた

- 以下の手順で、本品の温度調節を行ってください。

- 発熱部の表面温度と水槽、ケージ内の床温度は設置条件で異なります。目的の保温位置に温度計を設置して、必ず日々、温度を確認するようにしてください。
- 温度は外気温などの使用環境によって変化しますので、常時ご確認ください。
- 本品には、水温や温度を下げる機能はありません。
- 水槽、ケージなどが発熱部を覆っている部分の接点の温度は設定以上になりますのでご注意ください。

- マイクロダイヤルを温度設定位置に合わせます。

(LOW)約30℃→(MID)約40℃→(HI)約55℃まで
設定可能です。

- ※MID～HIの範囲は高温になりますので生体の影響やケース内の温度にご注意ください。



◆サーモスタットとの接続OK!◆

- 本品は水温や温度を感知し調節する機能はありません。使用環境により温度が上がりにすぎる場合や、より正確な温度設定を必要とする場合には別途、サーモスタットとの併用をおすすめします。(電圧調整機器：ヒートコントロールHC-200 は不可)その場合、目的の保温位置にセンサーを設置してください。

《マイクロダイヤル部の設置方法 ダイヤルホルダーで取り付ける》

- ※はじめに、貼り付ける面のほこり、水分、油分をよく拭き取ってください。
- 図を参照に付属しているダイヤルホルダーと両面テープを使用して設置してください。

- ① 付属している両面テープの片面を、ダイヤルホルダーの少し凹んだ部分に貼ってください。
 - ② ダイヤルホルダーを折り曲げて、図の様にプッシング部に差し込んでください。
 - ③ もう一面をはがし、飼育容器面や水のかからない箇所にしっかりと貼り付けてください。
-

⚠ 注 意

「傷害または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

設置でのご注意

- 本品は平らな所に置き、必ず飼育者の目の届く場所で使用してください。(屋外での使用はできません)
- 長時間留守にされる時や本品を使用しない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- プラスチックなど、水槽、ケージの材質によって、発熱部に接している部分が変色・変形する場合があります。また、家具や水槽、ケージを置く台に発熱部が接していると、変色する場合がありますのでご注意ください。
- 使用中、コードが引っ張られたり、ぶつかった衝撃で本体が落下しないように注意してください。
- 他のヒーターを併用する場合は、本品と接触しないよう設置してください。温度が上がりにすぎると火災、変形、故障の原因になります。
- 火気や暖房器具のそばには置かないでください。
- ケージを積み重ねてご使用になる場合、ヒーター本体は重ねて設置しないでください。ケージが不安定になるだけでなく、火災、変形、故障の原因になります。
- 本体を折り曲げたり、傷つけたりしないでください。火災、変形、故障の原因になります。
- 取り付けの際に強く引っ張った状態や圧力が掛かるような固定状態になると、本体の破損や故障の原因になります。
- 本品に穴を開けて釘や鉚、ピンなどで固定したり、複数枚重ねて使用しないでください。
- 使用中は生体や水草に異常がないか定期的にご確認ください。
- 本品を本来の使用目的以外でのご使用はしないでください。

保証について

■本品には下記の保証規定を設けています。

本保証書は販売店で記入いたしますので、所定事項の記入および記載内容をご確認の上、大切に保管しておいてください。

SAMPLE

●お買い上げいただいた日から、1年間を保証期間とし、この期間内に正常な使用状態において故障、および損傷が発生した場合は、本保証書の記載内容にもとづいて無償修理いたします。なお、製品の傷および劣化は保証の対象外になります。

●保証期間終了後、および保証期間内であっても、以下の場合は保証いたしません。

1. 誤った組み立て、取り付けによる故障、および損傷。
2. ご使用上の不注意、過失による故障、および損傷。
3. 不当な修理や改造による故障、および損傷。
4. 日常の点検、お手入れの不備による故障、および損傷。
5. 家庭以外（船舶や車両などへの搭載）で使用されたことによる故障、および損傷。
6. 屋外で使用したことによる故障、および損傷。
7. 生体の噛みつきや引っかきによる故障、および損傷。
8. 指定以外の電源（電圧、周波数）による故障、および損傷。
9. 火災、地震、水害、公害、落雷など、その他天災地変による故障、および損傷。
10. 生体の死亡やケガ、やけど、病気。
11. 植物のしおれや水草の枯れなど。
12. 本保証書の提示がない場合。
13. 本保証書にお客様名、お買い上げ日、販売店名の記入がない場合。
14. 本保証書の字句を書き換えられた場合。
15. 通信販売、ネットオークションでご購入された購入証明書のない商品。

- 本保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- 保証修理をお受けになるときは、お買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。
- 保証修理をお受けになるときは、本保証書を提示してください。
- 保証期間終了後の修理につきましては、お買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in JAPAN

●本品の使用により生体、水草その他に被害が出た場合、保証はいたしかねますので生体や水草に合わせ十分注意してご使用ください。

この保証書は、明示した期間、条件において無償修理をお約束するものです。
したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※製品の改良又は、その他諸事情により断りなく製品の仕様を変更する場合があります。

KOTOBUKI 生活口マンを創造する
コトブキ工業株式会社

〒632-0065 奈良県天理市武蔵町511番1

お客様相談窓口 ☎ 0743-66-2777

受付時間:土日祝を除く、月～金曜日
AM9:00～12:00 PM1:00～4:00

☎ http://www.kotobuki-kogei.co.jp/

本書の記載内容の一部または全部を、無断転載することはかたくお断りします。
All Rights Reserved, Copyright©2025 Kotobuki Kogei Co., Ltd. 300625① 001072

注意

「傷害または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。



- 強い衝撃が加わったりすると中の部品が破損し誤作動につながりますので取り扱いにはご注意ください。落したり、衝撃が加わった後は、ヒーター本体が破損していないか十分に確認してください。また、使用にあたっては、こまめに水温や温度をチェックし異常がないか確認してください。
- 霧吹きや水換え時に、電源プラグ、マイクロダイヤル（温度調節ダイヤル）に水がかかった時はすみやかに拭き取ってください。

警告

「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

- 本品は屋内専用ですので、屋外では使用しないでください。感電や発火の原因になります。
- 電源コードを強く引っ張ったり、生体が噛んだりしないよう、十分観察してください。感電や漏電の原因になります。
- 電源は AC100V（一般家庭用電源）を守ってください。また、電源はタコ足配線にならないようにしてください。火災や感電事故の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントへの差し込みがゆるい場合は使用しないでください。感電やショート、発火の原因になります。
- 電源コードを破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、狭み込んだり、重い物を載せたりしないでください。また、出荷時の束ねた状態では使用しないでください。感電や漏電、火災の原因になります。
- 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれているか、また、電源プラグの刃やコンセントに汚れやほこりなどが付いていないか定期的に点検してください。放置すると、感電や火災の原因になります。
- 取付け、取り外し作業を行う時は、必ず電源プラグを抜いた状態で行ってください。
- 本品を分解したり、修理、改造は絶対にしないでください。けがや故障、火災の原因になります。
- お子様だけの使用や幼児の手の届く所での使用は避けてください。感電、やけど、火災の原因になります。
- 万一機器から煙が出ていたり、異臭がするなどの異常があるときは、ただちにコンセントから電源プラグを抜いて、使用を中止してください。その後、お買い求めになった販売店、または当社までご連絡ください。異常状態での使用は、火災や故障の原因になります。

安全にお使いいただくために

必ずお読みください。

※定格電圧は100Vです。指定外の電圧で使用しないでください。
※長期間ご使用を続けられると、電源コードなどは劣化が進み、固くなってひび割れを起こしたりして危険です。感電や漏電、生体の死亡の原因になりますので、定期的に点検してください。
※本品は観賞魚水槽・爬虫類・両生類・小動物の保温を目的として作られています。他の目的には、絶対に使用しないでください。
※ご使用中は生体に異常がないか定期的にご確認ください。

仕様

防水パネルヒートMD	K-150/H-150	K-300/H-300
用途	水槽・爬虫類・両生類・小動物の保温	
定格電圧/周波数	AC100V 50/60Hz	
定格消費電力	12W	24W
製品サイズ(コード部除く)	幅195×奥行き160mm	幅345×奥行き160mm
コード長	約180cm	
原産国	中国	

お手入れのしかた

水洗いOK

- 作業をするときは、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。
- 汚れを取る場合は、やわらかい布やスポンジで拭き取るか、又は水洗いしてください。（電源プラグ、マイクロダイヤルは水洗いしないでください）
- タワシやブラシなどを使用すると表面が傷つきますので使用しないでください。
- シンナーや洗剤などの薬品を使用しないでください。万一それらが付着したときは十分に拭き取ってからご使用ください。シンナーや洗剤などは本品だけでなく、生体にも有害です。
- ご使用にならない期間は、お手入れを行った後に保管されることをおすすめします。

安全回路について

何かの原因で本体の温度が異常に上昇すると通電を遮断する安全回路（温度ヒューズ）が装備されています。※温度ヒューズが一度働くと再使用はできません。

電気料金の目安

ヒーターの電気料金は1日24時間作動すると下表のようになります。

※電気料金はあくまでも目安です。地域差・季節等の環境や電気料金の設定によって異なりますのでご注意ください。

防水パネルヒート	12W	24W
電気料金の目安(月額)	¥242	¥484

こんなときは・・・

■故障と思う前に、以下のことを確認してみてください。また、故障と思われることでも正常に機能している場合もあります。

症状	考えられる原因	対策・処置
水槽、ケージ内の温度が高すぎる	●ヒーターに対して水槽、ケージなどが小さい。 ●ケース全体を布で覆っている。	○ヒーターサイズの見直し、及びサーモスタートを併用する。 ○容器底面からヒーターをすらす。 ○布など被せている物を取り除く。
水槽、ケージ内の温度が低い	●本品はホットスポットを提供する製品です。冬期は水槽、ケース内が適温まで上がらない場合があります。	○保温球やヒーターを併用してください。
本体が温まらない	●電源プラグがコンセントから抜けている。 ●通電遮断機能(温度ヒューズ)が働いてしまった可能性があります。	○電源プラグを差し込む。 ○一度、通電遮断機能が働くと再使用はできません。新しい製品をお買い求めください。
本体が熱い	●ヒーターが熱源となり、本体全体が温かくなります。 ●本体の下に断熱材を敷いている。	○問題ありません。万一、異常温度になった場合でも、温度ヒューズが働きます。

●適切な処置を行っても症状が改善されないときや同じ症状が再発する場合、または上記以外の症状が生じたり原因がわからないときは、ご使用を止めてお買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。

■QRコードを読み取るだけで簡単登録 下記URLまたはQRコードにアクセスください。

 コトブキ工業HP会員登録 http://www.kotobuki-kogei.co.jp/	 コトブキ工業公式インスタグラム https://www.instagram.com/kotobuki_kogei/	 コトブキ工業パーツ専用通販サイト http://www.kotobuki-store.net/
---	---	---